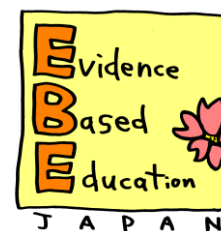


第13回 エビデンスに基づく教育研究会研究大会京都大会のご案内

「日本の教育に *Evidence* を！」という一つの思いの下、教育現場の教員、研究者、教育行政関係者が集まり、Evidence Based Education 研究会（以下、EBE 研究会）は、EBE の研究に取り組んでいます。今回の京都大会では、広く参加発表者を募集します。どうぞ、ふるってご参加ください。

EBE 研究会 代表
森 俊郎

記



- 1 主催 エビデンスに基づく教育研究会
- 2 日時：平成28年8月27日（土） 10時00分開始（9時30分受付開始）
- 3 場所：同志社大学 今出川キャンパス 徳照館1F会議室
- 4 参加費：2000円（会場費・資料代として）
- 5 日程

9:30～受付

10:00～12:00 自由研究発表

12:00～13:20 昼食休憩

13:20～17:00 自由研究発表

- 6 発表申し込み

研究発表は、自由研究発表のみとします。当日、配布資料（30部）をご持参のうえ、ご参加ください。以下の内容を申し込み先までご連絡ください。

- ① 「発表者氏名」 ② 「発表題目」 ③ 「発表者所属」 ④ 「懇親会参加の有無」

※ 発表は基本、25分、質疑20分（移動時間含む）で行います。

- 7 参加申し込み

以下の内容を申し込み先までご連絡ください。

- ① 「氏名」 ② 「所属」 ③ 「懇親会参加の有無」

※懇親会（18時00分予定）：4000円程度で、京都駅近くの会場を予定しております。

※宿泊につきましては、当研究会ではご案内しておりません。ご宿泊の場合は、お手数ですが、各自での手配をよろしくお願いいたします。

※懇親会参加キャンセルは、3日前まで受け付けます。申込み先メールアドレスへご連絡ください。

申込み先メールアドレス（大会専用）

大会事務局 ebe20160827@gmail.com

会場地図



<過去の発表内容の紹介>

研究大会では、どのような内容が発表されているのか、これまでの講演・発表テーマの一部をご紹介します。

- ・アメリカエビデンス機関 What Works Clearinghouse の視察報告
- ・フランスのエビデンス機関の視察報告
- ・EBM の現在と教育への応用可能性について
- ・エビデンスの時代に教師はどうあるべきか
- ・イギリスにおけるエビデンスに基づく実践
- ・EBE 実践における EBE の 5 ステップと課題
- ・EBE 実践と教師の成長
- ・系統的レビューの実施に向けた検討課題
- ・学校改善の有効性に係わる科学的基準に関する検討
- ・実践者と研究者の連携について
- ・評価学の視点から見た EBE
- ・エビデンスを「つたえる」役割としての学習指導要領を考える

Evidence Based Education 研究会 HP

<http://ebe-iron-jissen.jimdo.com/>